

令和2年度

学生によるオレンジリボン運動

びわこ学院大学 実施報告書



実施主体 びわこ学院大学教育福祉学部子ども学科榎本ゼミ

実施内容 足がたを用いたオリジナルエコバッグづくり

①事前に取り組んだ内容

オレンジリボン憲章の「2. 私たちは、家族の子育てを支援します。」、「4. 私たちは地域の連帯を拡げます。」に着目し、学生が地域のためにできるオレンジリボン運動を考えることとした。そこでまずは日本の児童虐待や子育ての現状について学んだ。全国児童相談所の虐待対応件数や、滋賀県の子ども家庭相談センターに寄せられた虐待相談件数は右肩上がりであり、児童虐待の解決には遠い現状を学んだ。また、子育てのしづらさの実際としてアウェイ育児、孤育て、ワンオペ育児について学んだ。

これらの事前学習を活かし、コロナ禍においても対策を講じた上で、親子が地域の中で孤立せず楽しめる時間をもてる活動をしたいと考えた。オレンジリボン運動は「児童虐待防止」の意味があるが、地域の学生が地域の子育てに関心を持ち、支えたいという気持ちをもっていることを伝えることで間接的に児童虐待防止の一助となることを目指す。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

10月29日（木）10:00～12:00 in 八日市子育て支援センターでの取り組み

11月14日（土）10:00～12:00 in はちはびひろばでの取り組み

活動題目『世界にひとつだけ！オリジナルエコバッグをつくろう』

- オレンジリボンマークとBIWAKO GAKUIN UNIVERSITYの文字の入ったA4サイズの布製トートバッグ（エコバッグ）をデザインし、足型が押せるようにした。
- イベント当日には、子どもたちの足に専用のインクをつけてオリジナルエコバッグに押しつけて完成させた。ピンクとブルーのインクを用意し、好きな色や押し方を選んでそれぞれ世界にひとつだけのオリジナルの作品になった。
- 質問紙調査をおこなった。①オレンジリボンを知っているか、②主な子育ての担い手と夫婦等の役割分担について、③ストレスについて、④活動の感想から成り、今後のオレンジリボン運動や学習に役立てることができるようにした。

事前に工夫した点

- コロナ禍のため、30分7名の予約制とした。また、イベント開催者と参加者の健康管理を厳重におこない、手指の消毒なども実施した。
- コロナ禍であるため、最低限の活動（子どもの足形を押す）のみとし、今回の活動に込めた思いなど（オレンジリボン運動とは何か、今回の活動に私たちが込めた思い）は、インクが乾いて出来上がったエコバッグに説明の用紙を添える形をとった。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

今年度はコロナ禍で、緊急事態宣言の中で何ができるのか、というところからはじめました。自粛期間中には子どもたちがコロナ禍の現状を理解するための紙芝居動画の作成とYouTubeでの公開、オレンジリボン運動啓発のためのゼミのInstagramもはじめました。

このようにはじめは親子に直接出会うイベントはできないと考えていましたが、徐々に自粛が緩和され、新しい生活様式が模索される中で少しでも親子が楽しめる活動として子どもの足がたを用いたエコバッグ作成イベントを実施しました。参加してくださった親子はとても楽しんでくださり、「兄弟コラボ作品にしたい」、「片方ずつインクの色をかえたい」など参加者から提案もあり、楽しく実施できました。

この活動を行うことでよかったと思うことは、子どもと関わることもさることながら、子育てをしている保護者の方と直接接することができたということです。この活動を行う前は、保護者と接することに不安や抵抗を感じていました。しかし、私たちの活動に参加してくださった保護者の方は、どの方も優しく接していただき、保護者との関わりに対する思いがポジティブに変化したきっかけとなりました。

またこれらの活動を滋賀報知新聞から取材を受けるなど、貴重な経験もできました。

今後も大学生ができるオレンジリボン運動を模索し続けていきます。



【びわ学】ゼミ紹介 榎本祐子ゼミ

164 回視聴 · 4 か月前

写真1 オリジナル紙芝居動画「りんごくんとコロナウイルス」

https://www.youtube.com/watch?v=V6FZzbL5_CU

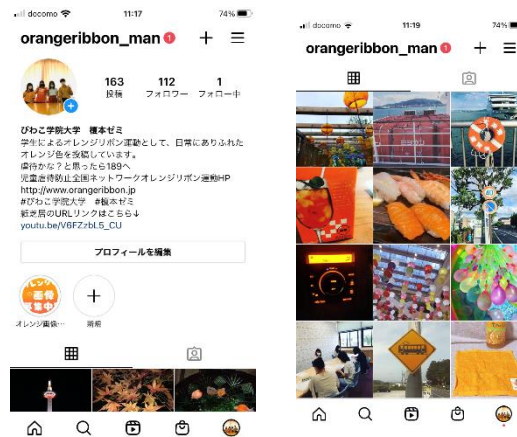


写真2、3 榎本ゼミInstagram



写真4、5 オリジナルエコバッグ作成イベントの様子

びわこ学院大学榎本ゼミ
Instagramしています！

@orangeribbon_man



日常に溢れたオレンジ色
を投稿しています！
本日の様子も投稿予定ですので、
ぜひ覗いてみてください！

画像1 Instagram紹介カード

【びわこ学院大学】 <https://www.biwakogakuin.ac.jp/>